

# (第8回) 重信川大規模氾濫に関する減災対策協議会

## ●第8回重信川大規模氾濫に関する減災対策協議会

- ・実施日：令和3年5月25日(火) 14:00～14:40
- ・場所：WEB会議
- ・出席者：松山市防災・危機管理担当部長、伊予市長、東温市長、松前町長、砥部町長、中予地方局地域産業振興部長、中予地方局建設部長、愛媛県警察本部警備部長、愛媛県河川課長、松山地方気象台長、国土地理院四国地方測量部長、松山河川国道事務所長  
(松山東警察署長、松山西警察署長、松山南警察署長、伊予警察署長については書面对応)
- ・事務局：松山河川国道事務所、中予地方局

## ●開催状況



## ●主な議題

- ・令和3年3月に改訂した「重信川の減災に係る取組方針」の再確認
- ・「水防災意識社会」の再構築に係る情報提供
- ・「重信川の減災に係る取組方針」で実施予定の取組紹介

## ●構成員発言要旨

- R2年9月に小野川ハザードマップ作成し配布した。浸水想定動画やVRを有効活用した避難行動周知に取り組むたい。今後、風水害凶上訓練も実施する。(松山市)
- 近年の気候変動により昨年も市内で災害が発生した。今年度、重信川防災マップの作成を予定している。また、タイムラインの精査にも取り組むたい。県管理河川の河床掘削の状況も情報提供いただきたい。(伊予市)
- 今年度、地域防災計画とハザードマップの見直しを実施する。さらに、情報伝達のための東温アプリや東温LINEによる防災情報配信を追加した。防災施設の整備・点検や備蓄資材整備など取り組んでいく。(東温市)
- 今後、広域避難の検討を進めることに感謝する。広域避難を前提としたタイムラインの見直しに着手したい。降雨量からの基準点水位予測情報を頂きたい。(松前町)
- 防災行政無線整備を行い、災害弱者に速やかに情報発信できるようにした。砥部町で導入した排水ポンプ車も活用し、浸水防止に努めたい。防災教育、避難訓練などの取組を引き続き実施したい。(砥部町)

## ●テレビ・新聞等の取材状況

- ・新聞：1社(愛媛新聞)